



—市民と野党の共闘強化！新潟5区から政権交代を—

命を守る政治に変えよう！



9/24 (左から)決意を語る米山隆一氏、室井佑月さん、森ゆうこ参院議員、福島みずほ参院議員、たけだ良介参院議員、西村ちなみ衆院議員、遠藤れい子県議 (アオーレ前で)

9月24日、アオーレ長岡前で「市民と野党の共闘強化！9・24街頭演説会」が開かれました。立憲民主党副代表森ゆうこ参院議員、社会民主党首福島みずほ参院議員、日本共産党たけだ良介参院議員、立憲民主党新潟県総支部連合会代表西村ちな

み衆院議員、社会民主党新潟県連合代表小山芳元県議、日本共産党新潟県委員会樋渡士自夫委員長、新社会党新潟県本部小林義昭委員長、緑・にいがた代表中山均新潟市議、連合新潟中越地域協議会矢島良彦議長、新潟県平和運動センター吉田裕史

副議長、市党副代表民連合@新潟共同代表佐々木寛氏、水内基成氏が次々マイクを握りました。他に新潟県議3人、長岡市議4人、小千谷市議3人、魚沼市議2人、湯沢町議4人等が紹介されました。



「がんばろう」 遠藤県議と米山氏

市民と野党の共闘で米山隆一さんを国政に送り出し、日本の政治をかえようと、熱気が溢れます。

現する」ができました。自民党総裁選4人の誰がなっても政治は変わらない。アベノミクスで日本銀行の金で株を買って、企業にお金を回し、物価は上がったが働く国民の賃金は上がらず、どんどん生活が苦しくなった。それを9年間黙って放ってきた人間です。

米山隆一さんのお話

今の政治このままにしてはおけないと決意し、皆様の力でこまで来ることができました。感謝申し上げます。

1年前、菅氏は圧倒的力で総裁となり総理になった。GOTOや五輪など国民はみんな心配したが、菅政権は耳を貸さず強行した。4人の誰もが反対もせず、菅総理を支え、結果、コロナ感染が日本中に爆発的に広がり、自宅で亡くなる方が大勢出た。こんな政治を終わりにして政治を変えましょう。

比例は「日本共産党」へ、選挙区は野党統一候補に！

9月8日に市民と野党の共通政策「命と暮らしを守る政治を実現

9月県議会が始まる

遠藤県議が一般質問
10月4日(月)午後
【質問項目】(傍聴を)
1.新型コロナ感染対策
2.地域医療構想について
3.気候危機打開のために
4.原発、5.農業問題など



(左から)遠藤県議、米山氏、たけだ参院議員